

香我美っ子

令和7年 11月号



校訓

自主・協同・勤労

香南市立香我美中学校
香我美町山北41-1
TEL(0887)54-2018
FAX(0887)54-3009

e-mail kagami-j@city.kochi-konan.lg.jp

【令和7年度 香我美中学校 体育祭】

10月8日(水)、秋晴れのすがすがしい青空のもと、たくさんの地域の方々や保護者の方々の熱い応援を受けながら実施されました。

体育祭の全体での取組みに向け、実行委員、3年生を中心に応援リーダー、ダンスリーダー、パネル係の活動は夏休み中から始まり、パネルは赤白共に立派なパネルを完成させました。また、ダンスは昨年に引き続き、ヒップホップダンス講師の様に教えていただきながら、各団リーダーを中心独自のフォーメーションを編み出しつつ、小気味よいリズムに全身をゆだねた美しさを表現しました。さらには、集団美のなかに力強さや楽しさを取り入れながら、各団個性のあるパフォーマンスを見せた応援等、随所に生徒達の知恵と工夫がちりばめられた内容で、各審査員たちをうならせました。また、今年は初めて香我美小学校6年生の皆さんのが参観と応援に訪れてください、競技にも参加して大いに盛り上げてくれました。

赤組が優勝、応援賞は白組、ダンス賞は白組、パネル賞は赤組という結果となりました。今年も昨年度の先輩たちが示してくれた、「運営を生徒自らの手で成し遂げる」という大きな目標に向け、頑張ることができ「やり切った」という満足感を感じていました。今年も学校教育目標「人間力の育成」のもと、着実に歩を進めていることを実感させてくれる体育祭となりました。保護者や地域の皆さま、お忙しいなか応援に駆けつけてください、生徒たちを称える惜しみない声援や拍手をありがとうございました。さらには、ご来賓の代表の方には各賞の審査、PTAの方々には、駐車場での誘導、各賞の授与等にかかわっていただき、本当にありがとうございました。

※参観してくれた6年生から、たくさんのお話をいただきました。【一部を次に紹介します。】

- ・兄ちゃんがダンスリーダーになってキレキレに踊っていてかっこよかった。
- ・ダンスでは赤は何人か前に出て注目させて、白はかけ声をつけて目だけでなく耳でも興味をひかれてとても工夫があってすごかったです。
- ・中学生の100m走はみんなめっちゃ速くて迫力があった。
- ・騎馬戦を今まで見たことがなかったので初めてで迫力があって面白かったです。特に大将戦の戦いは、両者一步もゆずらなくて、かっこよかったです。
- ・応援合戦は、みんなの声もそろっていたし、声も出ていたのですごいと思いました。私も来年はそんな風にしたいなと思いました。
- ・応援合戦は、迫力があって、声も大きくてすごかったです!さすが中学生だな~と思いました。
- ・赤も白もダンスや応援合戦、迫力があり、私たちとは違ってかっこよかったです。これからもよろ~♡!!
- ・ゴールのところにあった絵が、最初は調べて貼ったと思ったけど、お姉ちゃんに聞いて、自分たちで描いたと知ってめっちゃうまいなと思いました。
- ・ぼくは小学校と違う声量や盛り上がり方がすごく迫力があって、いい体験になったし、お姉ちゃんがダンスリーダーで、すごくキレキレで上手かったです。
- ・一人でやる所では自分と向き合って、みんなでやる時にはみんなで心を合わせていてすごかったです。
- ・騎馬戦やタイヤとりが、小学校とは違う迫力があってとてもおもしろかったし、たくさんの賞があってすごかったです。
- ・応援合戦のときは、赤も白も個性的で、流行も入れていて、小学校より何倍もすごかったです。ダンスも揃っていてかっこよかったです。
- ・ダンスや応援の時に本番しか見ていないけど赤白本当に努力しているんだなと思った。借り人競争では、中学1年生とかかわってよかったです。騎馬戦の一番上に乗りたいです。
- ・いろんな人としゃべることができたし、借り人競争では中学1年生と関わることができて良かったし楽しかったです。
- ・中学生だから何もかもすごかったです。とくに100m走のアナウンスや走る人がレベチだなと思いました。次は僕たちががんばりたいです。



11月行事予定

10	月	「高知家タイピング選手権」参加期間 開始～12/12(金) ALT来校
11	火	ALT来校
12	水	3年期末テスト発表 全校集会・壮行式
13	木	ALT来校
14	金	香美・香南音楽会3年生参加 (PM)
15	土	
16	日	第76回高新区中学校駅伝競走大会
17	月	3年キャリア教育 ALT来校
18	火	ALT来校
19	水	3年期末テスト 1・2年期末テスト発表 1A給食指導
20	木	3年期末テスト 専門委員会(12月活動計画) 1B給食指導 ALT来校
21	金	3年期末テスト 桜井つぐみさん特別講演会(15:00～16:20)
22	土	
23	日	勤労感謝の日 バレー県ビギナー大会会場(西体育館)
24	月	振替休日
25	火	ALT来校
26	水	1・2年期末テスト
27	木	1・2年期末テスト ALT来校
28	金	1・2年期末テスト
29	土	
30	日	高知県PTA研究大会(南国市:MIARE!)

12月行事予定

1	月	ALT来校
2	火	ALT来校
3	水	職員会
4	木	1・2年生高知県学力定着状況調査 [5教科] 質問調査実施 ALT来校
5	金	生徒会役員選挙
6	土	2年登校日(授業・修学旅行準備)
7	日	
8	月	2年修学旅行(沖縄)出発6:30
9	火	2年修学旅行(沖縄)
10	水	2年修学旅行(沖縄)
11	木	2年修学旅行(沖縄)帰校
12	金	2年生代休

⑥ PTAの「A-MAX」レシート収集、いつも気にかけてご協力いただき有難うございます。
また、生徒会が収集している「硬質プラスチック」も、ずいぶん集まっています。引き続きご協力をよろしくお願ひいたします。

【文化発表会御礼】

11月7日(金)、文化発表会を行いました。成果展示物とともに、午前の部は「人権作文」に始まり、「総合的な学習の時間」の発表、合唱コンクールを行いました。合唱コンクールでは各学年レベルの高いハーモニーと表現力を發揮し、会場の参観者を魅了しました。また、午後の部は「高知学芸中学校吹奏楽部」のコンサート、そして最後に本校吹奏楽部とのコラボ演奏とダンサーズ?で大いに盛りあがりました。お忙しいなか、生徒達の取組の成果を参観して頂いた保護者の皆様や地域の皆様、心より感謝申しあげます。当日の詳細につきましては、次号でご報告いたします。「子育て・日々雑感」にもご意見をお寄せいただけました幸いです。

【3年生 高知工科大学連携教育事業(ブルーバード) 訪問教育学習】(10/23)

演題:「AI時代を生き抜く!相手の心を動かすプレゼンテーション」 講師: 教授

生徒の基礎学力の定着や学力の向上に資する各教科に対する興味・関心の醸成および、学習意欲の喚起を目的として行われる、高知工科大学の訪問教育を通して、「社会の変化を前向きに受け止め、社会や人生、生活を人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしていこうとする態度を養う。」ことを目的に実施しました。「プレゼンは人を動かすための手段」という本質に気付き、「伝えるだけ」ではなく「行動変容を促す」という意識が芽生え、目的意識を持った構成の重要性を理解したようです。次は3年生の振り返りです。

○これからの文化発表会などで活用できるような「プレゼンテーションを上手にする方法」や「発表の技術」など様々なことが今回学ぶことができてよかったです。中でもプレゼンテーションを上手にする方法であったデータの裏付けというところに共感して、僕自身もその発表を聞く側だったらデータの裏付けがあることで納得するしその意見に説得されるなと思ったからです。今回このような場があったおかげで色々なことを学ぶことができました。すごく良い経験になりました。これから的生活に活かしていきたいなと思いました。

○最初イーロン・マスクと名前を忘れたけどおじさんと、赤ちゃんでは誰が一番プレゼンテーションがうまいかという質問で僕はイーロン・マスクが一番プレゼンテーションがうまいと思っていたけど、答えは赤ちゃんでびっくりしました。理由を聞いたら赤ちゃんはメッセージを泣いて伝えて、行動に移させるのがうまいということが分かって納得しました。ありがとうございました。

○プレゼンについて聞く中で私は、相手を魅了するような文と内容、イラストを使うと、反対意見の人などへのプレゼンは、行動変容してくれるのではないかと思いました。プレゼンでは自分の考えをしっかりと伝えることが必要だということがわかりました。これから自分がプレゼンをする立場になったときに、今日学んだことを活かして自分の意見と相手が納得する考え方をしっかりと伝えていこうと思いました。

○「AI」もですが、「愛」も大切にしましょうという最後にスライドに出てきた言葉が一番印象に残りました。親父ギャグっぽいけど、今日の授業をこの言葉で締めくくられていたので、話がどういうものなのかが、一瞬でわかったしました。

○まさに最近総合の学習でプレゼンテーションを作ることがあるのでつかみが大切など、いいことを教えてもらったなと思いました。

○AIを活用したプレゼンについての授業をしたなかで印象に残ったことはAIが普及して大概のことがAIができるようになり、そのなかのプレゼンで自分たちにしかできないことを効果的に使うことをしてよかったです。実際に受験とか交流で使うことがあると思うので今日の話で聞いたことを参考にし、相手に対するいい印象を持ってもらえるようにできたらいいなと思いました。

○僕は相手を動かすという目的を大切にするというところが印象に残りました。これまでの授業内のプレゼンやゲームを進めるときなどもとりあえず自分が思ったことをいうだけだったけど、話を聞き実際の数字や比較の大切さ、それにより説得力があがり相手を動かすことに繋がるとわかりました。それにそのもののへの自分の愛が大切だと聞いてすごく納得しました。相手が熱く身を乗り出してプレゼンしてきたり、こちらも動かすにはいられないと思い、からのプレゼンやそれ以外の生活の中でも活かしていきたいと思いました。

○伝える技術として、ストーリーを作るといいと知りました。また、発表をするときの技術の一つとして挙げられていた、「つかみと視線誘導が大事」というのが印象に残りました。その具体例として出されていた、動画の蚊を捕まえるようなジェスチャーを見て、確かに掴みが大事なんだなと実感することができました。また、視線誘導も視覚を使うことでよりわかりやすく伝えることができるんだとわかりました。

○プレゼンをする時に伝える技術や発表の技術など様々な技術があった。技術の中にも3つの項目で分かれています。プレゼンをする時はすごく難しいんだな

○プレゼンの授業を受けて、最終的に見た人が行動に移してくれるかが大切になるとわかりました。私は、データの裏付けや、比較したりストーリーをつけることによって見ている人にしっかりと聞いてもらえると思いました。今まで先のことは考えずにただスライドなどを作っていたけどこれからは今回のことを活かして、プレゼンしていきたいと思いました。

○プレゼンの伝える技術(データの裏付け、ストーリー)や発表の技術(聴衆の理解、視線誘導、つかみの大切さ)が大事という事がわかったし、分かりやすい資料、分かりやすい例を提示してくれたことで、自分に今足りないプレゼンテーションの能力に気づき、文化発表会で発表するスライドづくりに役立てることができそうな知識が身についてよかったです。

○人にプレゼンするときには、「聴衆」、「メッセージ」、「目的」の3つが大切で、その中でもとくに「目的」が重要だということが印象に残りました。「聴衆」は相手がどんな立場で自分のプレゼンをどうしてほしいのか、「メッセージ」は自分が伝えたいことを明確にして発表すること、「目的」は、自分がどうするためにこの発表をすることを考えて、目的に合わせてそれぞれのメッセージや聞く人の立場などを考えてプレゼンや発表をすればいいと思いました。

○わたしが先生の話を聞いた中で一番心に残っている言葉は「プレゼンするものを愛さないといけない」「愛さないと良いプレゼンはできない」「そのものに対しての説明がうまくできる」ということ。たしかにそうだなと思った。自分が好きなものなら良さを伝えたいからプレゼンはできるからプレゼンするものを愛そうと思った。

○プレゼンというワードは、社会においてよく使う言葉であり、身近ではあまりプレゼンをしないというイメージがありました。しかし、今回の訪問教育で、プレゼンが自分たちにとって身近なものであることが理解できました。

相手に同意を求め、行動変異を起こすために説明するのがプレゼンだということがわかりました。簡単に言えば、「説得」のことだと思います。プレゼンが上手くなれば、相手から同意を得るのも簡単になるので、僕もプレゼンが上手になりたいなと思いました。



【香長地区中学校駅伝競走大会】(11/3)

《男子の部》 Aチーム 総合 第3位 【記録 1時間02分37秒】

Bチーム 総合 第8位 【記録 1時間10分07秒】

《女子の部》 総合 第3位 【記録 50分45秒】

香南市さくらづみ公園周回コースにおいて、強風の吹きすさぶ厳しいコンディションのなか男女ともに健闘し、11月16日(日)に春野陸上競技場周回コースにおいて行われる「第76回高新中学駅伝競走大会」参加への切符を男子Aチーム・女子チームが手にしました。応援に駆けつけてくださった皆様、有難うございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

